福井県済生会乳児院病後児保育事業広報 2025年10月第14号



カラッとした空気が心地よい、過ごしやすい秋を迎えました。 テレビやスマホ、タブレットなど視聴時間が長くなりがちですが こどもたちが体を動かして楽しめるいい季節です。

秋晴れのお休みの日は外で遊ぶ時間をしっかり作りましょう。

こどもの近視予防には、1日2時間以上の外遊びが理想です。日陰やべ ランダでも効果があるため手軽に取り入れて秋を見つけてみませんか。



病後児保育では、子どもの病気が治りかけているものの完全には 回復しておらず、集団保育が困難な子どもをお預かりすることができ ます。

まだ通常の保育に戻るほど本調子はないもの、熱や症状は落ち着いて きているといった場合に使用できます。

風邪や胃腸炎、感染症など様々な疾患後の回復期にご利用ができます ので、お気軽にお問い合わせくださいねク

福井県済生会乳児院 福井県済生会病院本館 4 階 TEL 0776-30-0300

## 小さな子どもは「見る力」も育ち盛り

赤ちゃんの目は、生後すぐはぼんやりとしか見えていませんが、その後、1歳までの時期は急速に 「見る力」が発達します。3歳までには、多くの子どもが大人と同じ程度(視力1.0)まで見えるように なります。見る力(視覚)はゆるやかに発達し、6歳ごろには大人と同程度になります。

## 生まれてすぐ 視力 0・01

















5歳

視力 1.0

識できません。

立体的に見る力、動くも のを見る力など、視覚が急 で視覚が育ってきます。 速に発達します。

大人とほぼ同じくらいま

3 歳

視力 0.8~1.0

ほとんどの子どもが、大 人と同じ視覚を身につけま

## 早く治療するほど回復しやすい!

## こんなサインに注意







目を細める



横目で見る

見る力は、目から情報を取り入れ、 脳で処理することを、毎日繰り返して 育ちます。ところが、目に異常がある と脳に情報が届かず、見る力が育ちま せん。早く治療を始めるほど回復しや すいため、見え方の異常に気づいたら、 早めに眼科で相談しましょう。



見る



片方の目の焦点が 合わない



正面から「見る様子」を チェックして



見え方のチェックにおす すめなのが、紙しばい。左 右の目の焦点、ものを見る 様子が詳しくわかります。

